

御所櫻梅松録二編

鶴亭

秀賀作

梅蝶樓

國貞画

~ 13
3722
3





梅 うめ

櫻 うづ

清 きよ

唐 たう

緑 ろく

所 しよ

針題曲五圓金

上

門 13
 3722
 卷 3

清可ばら梅抄
 此屋の上の巻

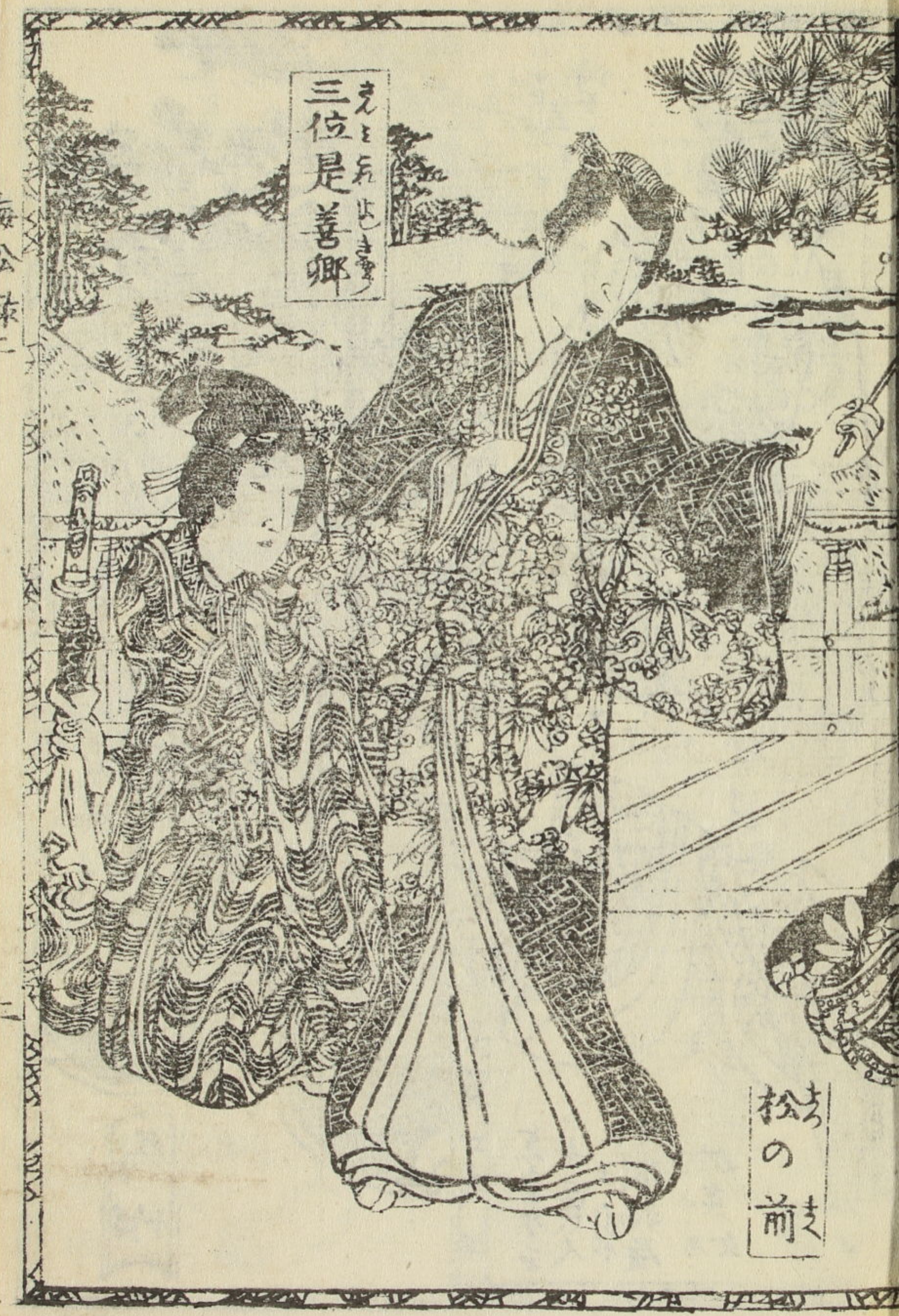
梅抄
 梅抄
 梅抄

辛酉
 新板
 梅抄

黄鳥の一叢を不待。梅花より鶯よ先。稗史を披く看官小視せんと。既よ初編ハ発市と未次編の稿不脱下手の沉吟休小似。早卒綴よと錦橋堂の催促。此頃を風邪小感冒。頭痛小症。氣も縛奮。彼は無言承諾。策かけし。壁小馬一足。飛の起書。漸趣向ハ出来。文章の短小不似。鼻の下。の長々と。余計な譚の道草小竟。話延て菅公ハ。其母の胎内ハ。董玉ハ。去是。愈發端の下。漆。大團圓迄。未いと遠き。変多。何卒御退窟。御氣永小御覽の上。震且月氏の浦迄。御評判の程。幾重小願。欲張て。

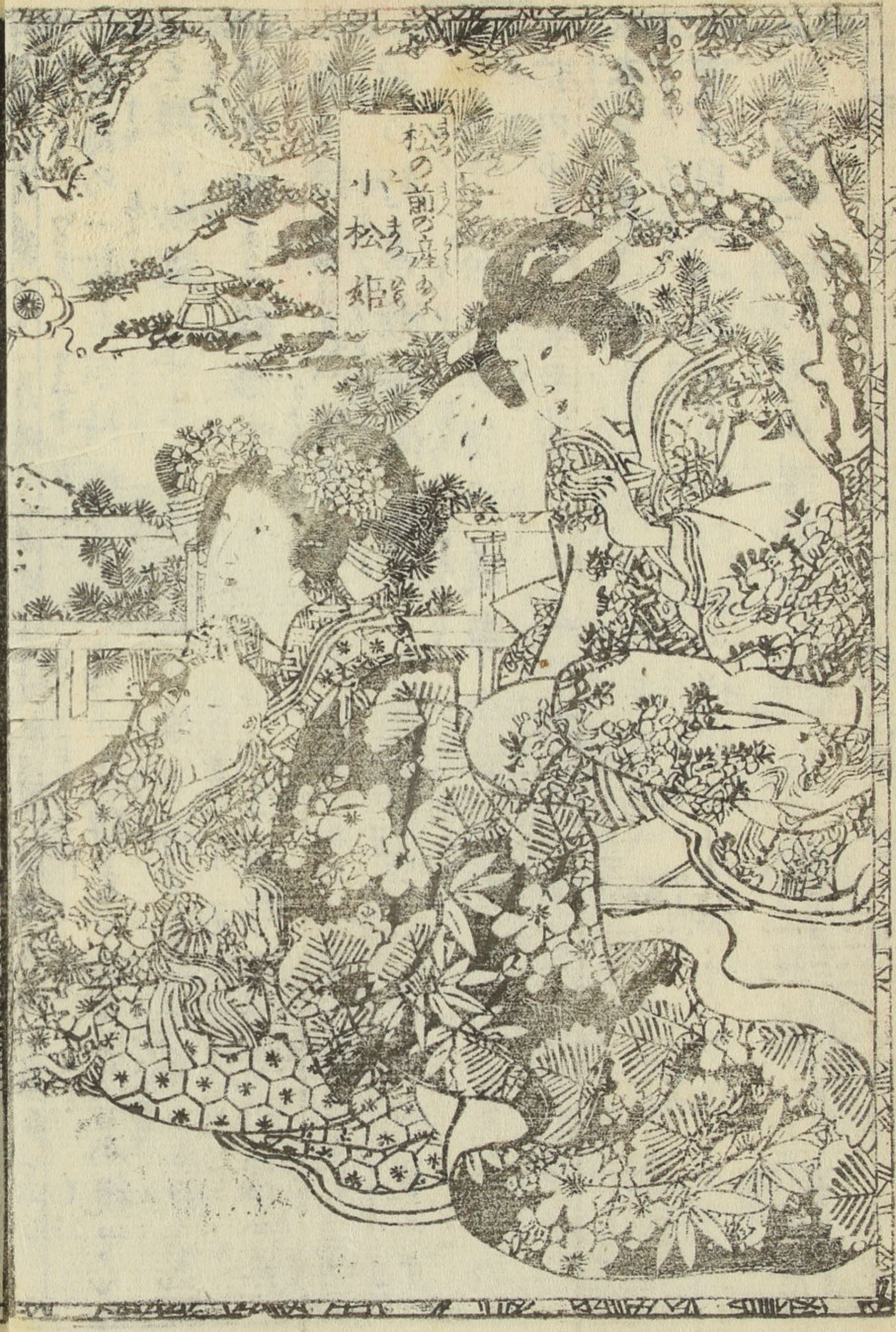
萬延二重光 歲孟陽新史 鶴亭秀賀戲記





えとんはまき
三位是善卿

松の前



松の前
小松姫

松の金二



此人物の姓名素生
 いまの詳あらむ
 第三編の委敷
 分解ハト

修験者
 般若院
 良快の舎第
 忠快



菅原家奥殿の
 侍女青葉

女曹人
 小間物屋
 於多女



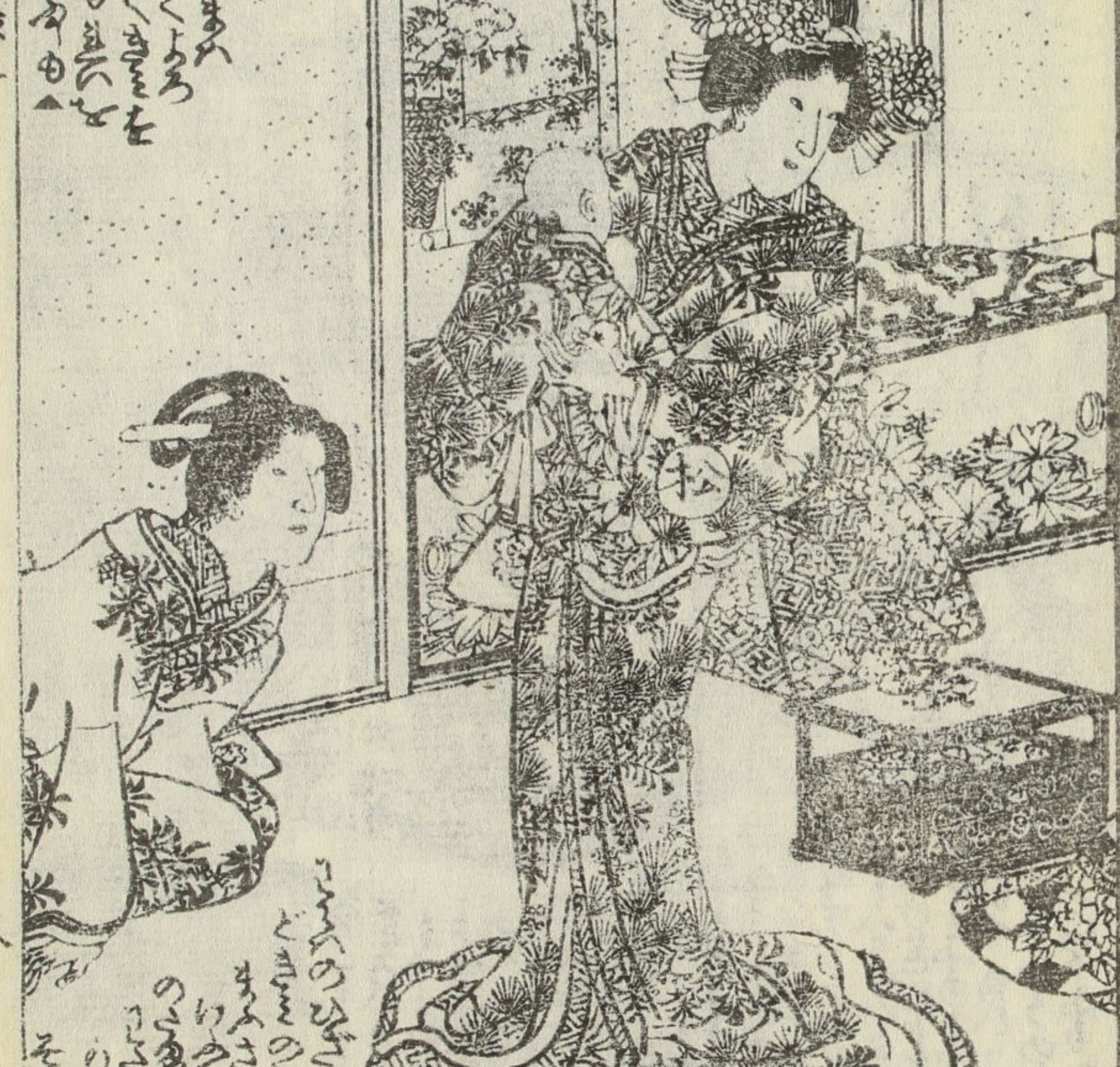
馬竹

ついでに小松の... 小松の... の... の... 小松の...

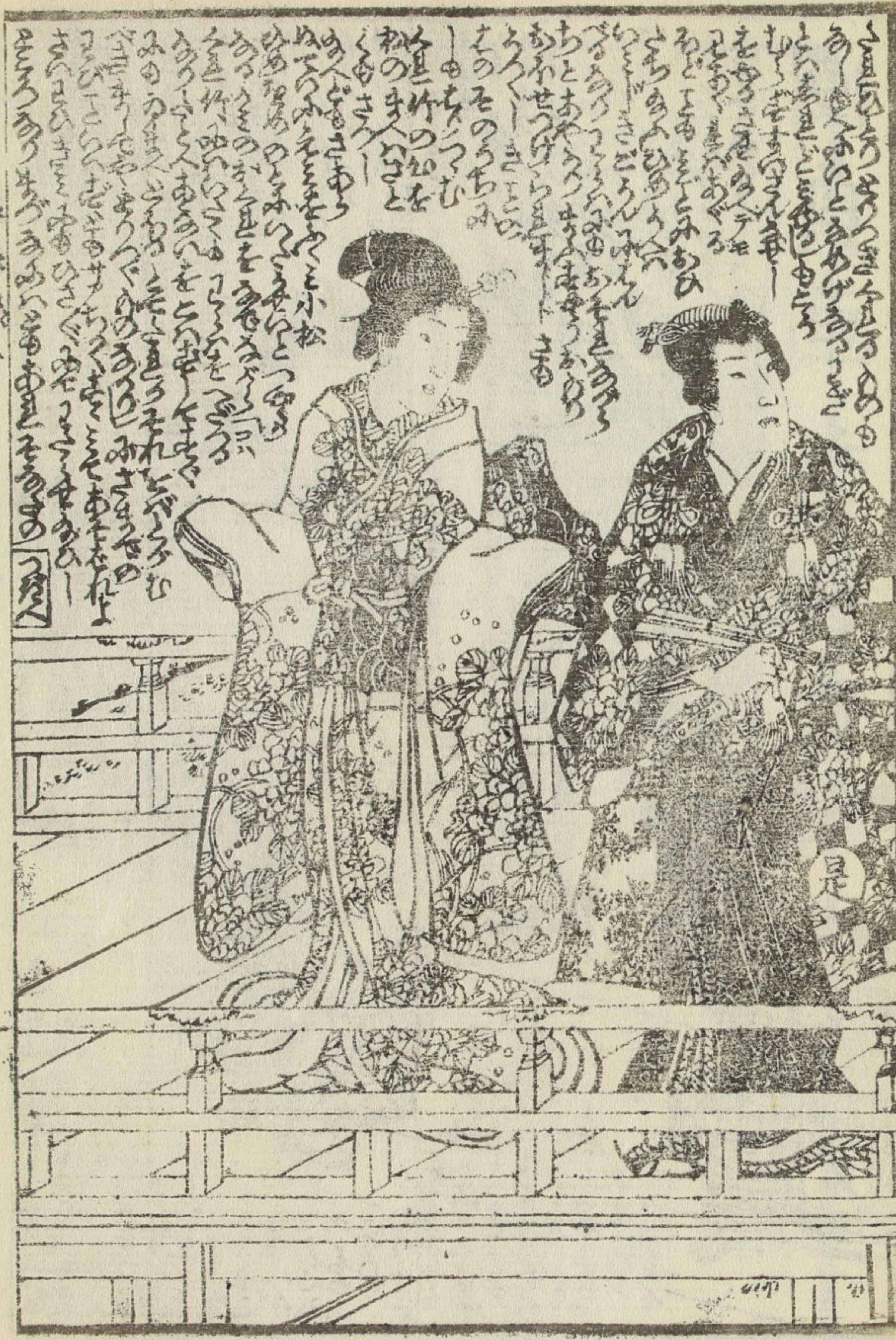


松の... の... の... の... の... の... の... の... の... の...

小松の... の... の... の... の... の... の... の... の... の... の...



松の... の... の... の... の... の... の... の... の... の... の...



梅社金二

島	鮮	堂	畫	帖	折	本	錄
善惡教訓圖解	大日本神社佛閣全	東海道五十三次全	德川年代記事全	古今名婦傳全	花鏡東京名所全	龜地本錦繪問屋	島鮮堂 綱島龜吉
上 藤 芳	周 重	房 種	周 延	房 種	廣 重		
善惡雅教訓全	俳優忠臣藏全	花鳥かぶ美全	常經之圖全	命養生善惡鏡全	開化東京名所全		
下	周 重	房 種	周 延	房 種	廣 重		

國貞画秀賀作



南村金二

茨

